



病気について調べる

① 図書館の資料を使って調べる。

2012年10月発行

病気について知りたい、検査結果について調べたい、治療方法を調べたい…等調査に役立つような資料を紹介します。

◎蔵書検索機(OPAC)を使って調べる

館内の蔵書検索機(OPAC)で当館所蔵資料を調べることができます。書名や件名の項目に手がかりとなるキーワードを入力して検索すると、該当資料の情報が表示されます。

<キーワード例>

医療／医学／病気／医療情報／医学用語／診療／診察／介護／看護／病名(「癌」、「高血圧」など)／身体・機能の名称(「心臓」、「胃」など)

◎病名、症状などを調べる

『最新医学大辞典』 (医歯薬出版、2005年)490. 3/サ05	見出し語数約52000語を収録した医学大辞典。
『ステッドマン医学大辞典 英和・和英』 (メジカルビュー、2009年)490. 3/ス09	10万語の医学用語を収録。500点以上のカラーイラスト、写真を掲載。
『メルクマニュアル 日本語版』 (日経BP社、2007年)490. 3/メ07	疾患についての症状から診断、治療法までを詳細にカバーした総合医学書。
『看護に役立つ疾患・症候事典 病態がわかるケアがわかる』 (メジカルフレンド社、2008年)492/カ08	疾患・症候の病態生理や診断、治療について解説。
「看護のための最新医学講座」シリーズ (中山書店)492. 9/カ	看護師のための標準教科書。各巻の副題として「循環器疾患」「認知症」などの疾患や診療科名が書かれています。
『家庭医学大全科』 (法研、2010年)589. 3/カ10	病気とけがに特化した一般向け医学情報2600項目余を、写真や図表を多用しわかりやすく解説。
『家庭の医学』 (成美堂出版、2010年)589. 3/カ10	病気の原因、治療、手術、予防、介護など、最新の医学情報約1600を収録。
「Standard textbook」シリーズ(医学書院)	医学生向けの教科書。記述は難易度が高いですが、内容は詳細です。

◎治療方法について調べる

『標準治療 家庭のドクター』 (日本医療企画、2006年)490. 3/ヒ06/1	病気の概要のほか、手術になる可能性の有無や入院の必要性をまとめた「受診のコツ」などを掲載。
『今日の治療指針』 (医学書院、2010年)492/コ10	医師向けの資料。「患者説明のポイント」などを掲載。
『メディックブック 第2部』 (金原出版、2007年)492. 3/メ07	医師が患者に説明するときに役立つ手術や治療法をわかりやすく解説した本です。
『イラストによるお母さんへの病気の説明と小児の診療』[1]イラスト編、[2]解説編 (南山堂、2007年)493. 9/イ07/1、493. 9/イ07/2	子どもの病気を親に説明する際に、専門的な内容をイラストを見せながらわかりやすく解説できるように工夫されています。

◎健康診断の結果、検査値を調べる

※病院で行われる検査や基準値について解説した資料です。

『検査値のみかた』(中外医学社、2006年)492. 1/ケ06

『パーフェクトガイド検査値事典』(総合医学社、2011年)492. 1/パ11

『臨床検査ガイド2011～2012』(文光堂、2011年)492. 1/リ11

『検査と数値を知る事典』(日本文芸社、2012年)492. 1/ワ12

◎薬を調べる

『メディックブック 第1部』
(金原出版、2011年)492. 3/メ11

薬を有効かつ安全に服用できるように説明しています。

『治療薬マニュアル 2011』
(医学書院、2011年)499. 1/チ11

薬剤別に添付文書情報と臨床解説が掲載されている、専門的な医薬品集です。

『OTC医薬品事典 2010-2011 一般用医薬品集』(じほう、2010年)499. 1/オ10

2010年2月までに生産されているOTC医薬品(一般用医薬品)2666品目、新指定医薬部外品106品目、新範囲医薬部外品95品目の添付文書を要約・編集し薬効別に収載。

『実践漢方ハンドブック』
(薬事日報社、2003年)499. 8/ジ03

70処方 of 構成生薬、分量、調製法、用法用量、効能効果、服薬指導の注意点、出典及び基本条文、随判症状を掲載。

『医者からもらった薬がわかる本 2011年版』
(法研、499. 1/キ10)

患者の立場に立って薬の副作用・相互作用を詳しく解説しています。

『JAPIC一般用医薬品集 2011』
(日本医薬情報センター、2010年)499. 1/ジ10

国内に流通する一般用医薬品約12000品目を収載。

『JAPIC医療用医薬品集 2011』
(日本医薬情報センター、2010年)499. 1/ジ10

医療現場で使用されている医薬品及び近く供給の予定されている医療用医薬品の効能・効果、用法・用量、添付文書記載内容などを掲載。

『JAPIC漢方医薬品集』
(日本医薬情報センター、2011年)499. 8/ジ11

国内に流通する全ての漢方製剤の概要を医療用・一般用に分けて掲載。

「日本薬局方 第十六改正」[1][2]
「日本薬局方解説書 第十六改正」[1]～[5]
(廣川書店、2011年)499. 1/ニ

日本における医薬品の品質」の規格基準書。第十六改正日本薬局方における通則、生薬総則、製剤総則、一般試験法、医薬品各条、参照紫外可視吸収スペクトル等を収録。

◎県立長崎図書館所蔵の医学・健康関係雑誌から情報を探す

・Expert Nurse ・こころの科学 ・からだの科学 ・日経サイエンス ・日経メディカル
・NHKきょうの健康 ・日本医師会雑誌 ・暮らしと健康 ・チャイルドヘルス

※紹介した資料は一例です。資料の場所等わからないことがございましたら3階カウンターの職員へお尋ください。

